

埼玉県議会議員  
山川百合子  
yuriko yamakawa

だれもが大切にされる社会へ...

百合子のポイント  
POINT

# 5 まちづくり

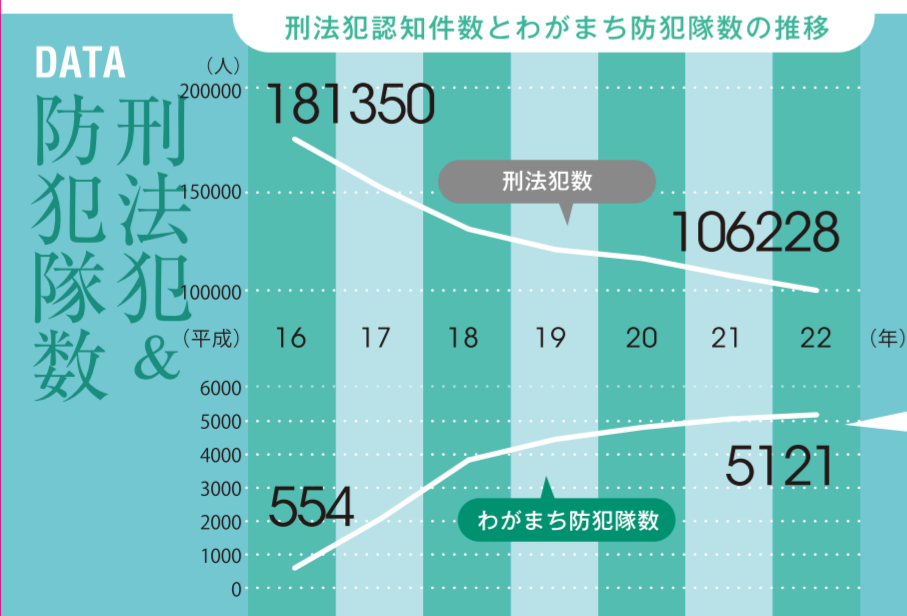
草加をもっと元気で快適なまちにしたい!

## これまでの報告

- 災害時の緊急体制とボランティアとの協働を提言・2005年
- ディーゼル車排ガス規制の実効性をたずね・2007年
- 草加市の水辺再生・2009年～
- 全国一の警察官増員・わがまち防犯隊拡充

## これからの活動

- 脱自動車・自転車利用ムーブメントの推進
- スカイツリーを埼玉県東部地域の観光資源に
- 地域エコマネー+支えあい+地域通貨の導入
- 埼玉県暴力団排除条例の制定(2011年度施行)
- 地域産業・コミュニティビジネスなどの育成



わがまち防犯隊が増えるにつれて、犯罪が減少!

地域選出の県議として、草加市の水と緑の再生、治安と災害に強い社会基盤の整備、舎人新線の延伸、柳島・白鳥・横道・花栗等の主要な交差点改良や交通基盤の整備などを進めます。犯罪や暴力をなくし、安心なまちを実現します。

さらに、知事から「新しい発想だ」と高く評価された山川百合子の「年間約2900万人が訪れる東京スカイツリーを埼玉県東部の観光資源と位置づけ、その経済波及効果を取り込む」という提言を進める等、草加市をもっと元気で快適なまちへ、発展させて参ります。



百合子のポイント  
POINT

# 6 市民参加

みんなの発想でまちが動く、そんな社会に!

NPOや市民活動は、行政のすき間や行き届かない部分を補い、その活動を通して行政をより良く変えていく力を持っています。

私自身が国際支援NPOで活動してきた実感から、私は初当選以来、NPOの助成や支援策づくりに県議会議員として力を入れてきました。

「だれもが大切にされる社会」のもうひとつの側面は「みんなの声が活かされ、だれもが市民参加できる社会」です。その実現のために、私はこれからも市民参加を進めて参ります。



地元からの「県道照明灯へのフラッグパー取り付け」の要望に対し、山川県議が県の禁止規制を改正して実現。



平和と国際情報通信-「隔ての壁」の克服 加納貞彦(編著)・山川百合子(著) (早稲田大学出版2010年)



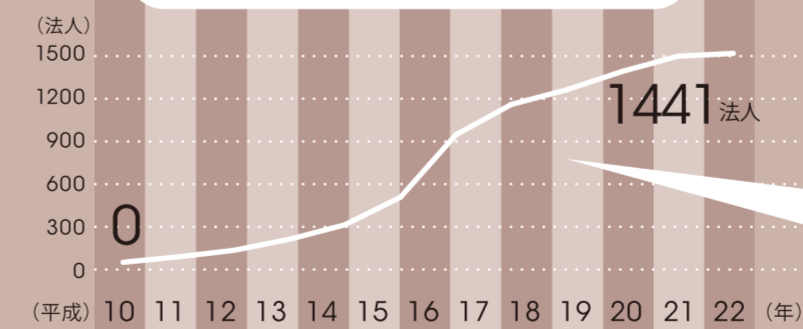
## これまでの報告

- 男女共同参画の進め方で知事に提案・2006年
- NPO基金に寄付する際の寄付先団体の指定を実現・2006年
- NPO活動促進助成・NPOと市町村の協働・2007年

## これからの活動

- ボランティア体験、地域活動への参加促進
- 行政の市民による政策評価の充実
- 市民と行政の新しいパートナーシップの確立

埼玉県認証法人数の推移



着実にのびる法人数!



料金受取人払

草加支店 承認 0013

差出有効期間 平成23年12月30日まで 切手を貼らずにご投函下さい。

郵便はがき

3408790

(受取人) 埼玉県草加市神明1-2-31

埼玉県議会議員 山川百合子 行

ご協力いただける項目があればチェックしてご返信ください。

- 紹介できるので裏面に記入します  ボランティアに協力できる
- 活動報告を送って欲しい  「山川百合子」のポスターが貼れる
- 追加のハガキを( )枚欲しい  ミニ集会を開催できる
- ポスティングに協力できる  その他

お名前 フリガナ

ご住所

Tel. ( )

E-mail